

質問回答

NO.	質問	回答
1	開催する会場はどこでしょうか。 4回とも同じ会場でしょうか。	本業務の検討会はオンラインのみで開催しますので、実会場を手配いただく必要はありません。（令和4年度に開催した同検討会の報道発表なども参考にしてください。）
2	「（1）検討会の運営に係る事務」とあるが、 オンライン配信に係る機材の手配は委託者で行いますか。 ↓委託業者が行う場合、下記内容をご教示下さい。 ・会場のインターネット環境に関して ・マイク・スピーカーは、会場に備え付けがあるか。 ・マイクの必要本数及び会場備えがあればそちらを使用してもよいか。 ・PC等の機材は、何台必要か。	実会場を手配いただく必要はありません。 機材についてはそれを踏まえて調整ください。 なお、各委員及び事務局（環境省職員）用のPC、回線、スピーカー等の手配は不要です。
3	参加人数に関して ・会場の来場者数は何名でしょうか。内、発言者は何名でしょうか。 ・オンライン視聴予定者数は何名でしょうか。	実会場を手配いただく必要はありません。 発言者は、委員14名及び事務局（環境省職員）5名程度です。 傍聴者はR4年度は最大500名として募集して、各回20名～30名程度が傍聴しました。
4	オンライン配信は貴社既存のシステムを使用させていただけるのか？ 弊社で契約をする場合、ご希望の配信システムはありますか？ 例)Zoomミーティング/Zoomウェビナー/Webex	オンライン配信システムは請負者が手配してください。 配信システムは、Zoomウェビナーを想定しています。
5	オンライン配信の方法はどのようにするのか。 一方通行配信、あるいは外部（視聴者側）からの音声参加有りの双方向配信か。	各委員及び事務局（環境省職員）は、映像及び音声有りの双方向配信で参加をします。傍聴者は視聴のみ可能とします。 配信システムは、Zoomウェビナーを想定しています。 各参加者が自宅ないし勤務先にて参加するため、その形式による開催が問題なくできる方法にて配信作業をお願いいたします。
6	オンライン会議システムのご指定はありますでしょうか。	No.4のとおりです。
7	配信を行うにあたり必要となる、ビデオカメラ、パソコン、プロジェクター、スクリーン等の機材の内、受託者にて手配必要なものと個数をご教示いただけますでしょうか。	本業務における検討会では実会場を手配いただく必要はありません。請負者が行う会議運営、配信に必要な機材の手配のみで問題ないかと考えます（各委員及び事務局（環境省職員）等の機材や回線の手配は不要です）。
8	仕様書3. 業務の内容（1）検討会の運営に係る事務 について 「④オンライン会議システムの管理と委員との調整、当日の傍聴者への配信作業（配信テスト含む）」とあるが、配信作業に使用する機材の購入費/レンタル費を見積に含めることは可能か。	可能です。
9	また、上記8の質問の続きになりますが、「会議資料の準備については、環境省担当官の指示に従い行うこと。」という記述があるが、基本的に会議資料は環境省担当官より与えられるもので、請負者の事務作業は資料番号の付与等の必要最低限のものと考えてよいか。あるいは、会議資料の編集や作成、検討会委員への資料提供や執筆の依頼等の業務も請負者の事務作業に含まれるのか。	ご理解のとおりです。会議資料の編集や執筆依頼等は想定していません。なお、各委員への開催案内（会議参加方法の案内を含む）や資料データの事前送付は業務に含みます。

10	仕様書 3. 業務の内容(3) 検討会報告書の作成等に、「検討会の議論を踏まえ、同検討会報告書の素案を作成する。また、検討会委員からの指摘その他検討過程において、必要となる調査・検討等を行う。」という記述があるが、「必要となる調査・検討等」というのは具体的に何の作業を指しているのか。	報告書の素案は、仕様書「3. その他(4)」に記載の令和2年度に開催した検討会の報告書のレベルを想定しています。「必要となる調査・検討等」については、素案作成にあたり文献調査、インターネット調査等が必要となった場合の作業を想定しています。
11	検討会開催の会場(配信の基地局)に関しては、落札者が手配する形でしょうか。その場合、なにか条件(〇〇駅から何分以内)などの規定がありましたら教えていただきたく、また使用料は見積もりに反映してよろしいでしょうか。	本業務における検討会では実会場を手配いただく必要はありません。配信の基地局は、請負者の管理のもと、安定して確実に配信運営ができる場所であれば特に規定はありません。基地局の手配に費用が掛かる場合は見積もりに反映して差し支えありません。
12	使用する機材の選定にあたりまして、どのような会になるのかをもう少しお聞きしたいのですが、カメラは基本的に固定でしょうか。マイクに関して一度に何人の方が話すなどがありますでしょうか。その場合、最大何人一緒に話しますでしょうか。	カメラは各委員及び事務局(環境省職員)のパソコンに備え付けの物等を使用する想定です。基本的には複数名が同時に話すことは想定していません。各委員には、発言時以外はマイクをミュートにし、発言を希望する時は挙手機能を使用するように案内します。なお、傍聴人は視聴のみとします。
13	また、上記12の質問の続きになりますが、オンライン上で質疑応答やチャットなどの対応はございますでしょうか。スライドなどの資料の共有と同時に話している方のワイプのような画面を使用することはございますでしょうか。	オンライン上で質疑応答やチャットなどの対応はありません。ワイプのような画面を使用することはあります。
14	検討委員への謝金ですが、17,700円は税込でしょうか。	ご理解のとおりです。
15	配信プラットフォームの指定(Zoom、Teamsなど)はありますでしょうか?また、こちらの用意は落札者が手配する形でしょうか?その場合は、最大何名が接続できるプランにするかを選定したいので、会の最大参加者数を教えていただきたいです。	No.3、No.4のとおりです。
16	傍聴者の想定人数は約何名か。	No.3のとおりです。
17	オンライン会議システムについて、貴省が利用可能なシステムはWebex限定であったと認識しているが、利用予定のシステムは何か。ZOOMの利用は不可か。	No.4のとおりです。
18	「(1) 検討会の運営に係る事務 ④オンライン会議システムの管理～」とあるが、イコール、ホストになるということではないということでしょうか。つまり、Webexのライセンスを持ち合わせていなくても管理は可能か。	請負者がZoomウェビナーでのホストとなります。そのほかはNo.4、No.5、No.11のとおりです。
19	令和2年度開催について、全4回オンサイトでの開催であったのか。	「令和2年度支障除去等に対する支援に関する検討会」は全3回をオンラインで開催しました。